

投資信託が変わります。



非上場債券の時価評価に伴い、 予想分配型から実績分配型になります。

金融システム改革の中にあって、投資信託は資産運用の中核として期待されています。

金融商品の時価評価が進む中で実績分配型投資信託においては、すでに非上場の組入れ公社債の時価評価を行っております。

さらに、2001年4月から、予想分配型投資信託に組入れた 非上場の公社債においても時価評価を行うことになります。 これにより、投資信託の運用の透明性が一層高まりますの で投資者の皆様の投資信託に対する信頼がますます得ら れるものと考えております。

対象ファンド

長期公社債投信

2001年4月号から順次

中期国債ファンド

2001年 4月1日から

詳しくは窓口におたずねください。

社団法人 証券投資信託協会 日本証券業協会